

サイボウズ Office  
ソリューション  
マニュアル

---

## 商標について

- 記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。また、当社製品には他社の著作物が含まれていることがあります。

個別の商標・著作物に関する注記については、弊社のWebサイトを参照してください。

<https://cybozu.co.jp/logotypes/other-trademark/>

なお、本文および図表中では、(TM)マーク、(R)マークは明記していません。

---

## 目次

---

1章 ソリューション.....	4
1.1. ネット連携サービス.....	4
1.2. デザインギャラリー.....	11

# 1章 ソリューション

---

## 1.1. ネット連携サービス

---

ネット連携サービスは、サイボウズ株式会社がインターネット上で提供するサービスです。[利用規約](#)をご確認いただき、同意された上でご利用ください。

### 注意

- ネット連携サービスを利用するには、クライアントパソコンがインターネットに接続されている必要があります。インターネットに接続できない場合は、ネット連携サービスを利用できません。
- ネット連携サービスの情報は、1時間ごとに更新されます。
- サイボウズ Officeの画面を長時間更新しないままネット連携サービスにアクセスすると、エラー画面が表示される場合があります。サイボウズ Officeの画面を最新の情報に更新してから、ネット連携サービスにアクセスしてください。

ネット連携サービスを利用できるアプリケーションは次のとおりです。

- スケジュール  
ネット連携サービスを利用して、六曜や天気予報データを表示させることができます。
- アドレス帳  
ネット連携サービスの路線検索を利用して、会社情報に、路線検索の結果を取り込むことができます。
- ワークフロー  
路線ナビ連携の項目で、ネット連携サービスの路線検索を利用できます。

## 六曜や天気予報データの取得

スケジュールに、六曜や天気予報のデータを表示するには、ネット連携サービスからデータを取得する必要があります。

1. システム管理者に、ネット連携サービスの設定が有効になっていることを確認します。

詳細は、[ネット連携サービスの有効化](#)を参照してください。

2. システム管理者に、六曜のデータを取り込んでいるかどうかを確認します。

詳細は、[六曜や天気予報の表示の有効化](#)を参照してください。

3. ユーザーの個人設定で、六曜を表示するかどうかや、天気予報を表示する地域を選択します。

詳細は、[六曜や天気予報の表示](#)を参照してください。

## 路線検索

路線検索の使いかたを説明します。

1. アドレス帳またはワークフローで、**路線を検索** をクリックします。

2. 必要に応じて定期区間を登録します。

定期区間を登録する必要がない場合は、手順3に進んでください。

定期区間を登録しておく、ユーザーが利用している定期区間を除いた料金で検索できません。

定期区間はWebブラウザのローカルストレージに保存されます。Webブラウザのローカルストレージを使用する設定にしていない場合は、定期区間を保存できません。定期区間を登録できない場合は、お使いのWebブラウザの設定を確認してください。

ローカルストレージのデータを削除すると、登録した定期区間も削除されます。定期区間

が削除された場合は、再度登録してください。

定期区間を登録する手順は、次のとおりです。

1. **定期区間を登録** をクリックします。

The screenshot shows a web form for registering a regular interval. At the top, there are two input fields for '出発駅' (Departure Station) and '到着駅' (Arrival Station), both marked as '必須' (Required). Below these is a rightward-pointing arrow and a checkbox labeled '往復料金' (Round-trip fee). Underneath, the text '定期区間' (Regular Interval) is followed by a red-bordered button labeled '定期区間を登録' (Register Regular Interval) and the text '定期区間を登録すると、定期を使った運賃が検索できます。' (When you register a regular interval, you can search for fares using regular intervals). Below this is a blue link '検索オプション' (Search Options) with a downward arrow. At the bottom center is a blue button labeled '検索' (Search).

2. 出発駅と到着駅を入力します。  
出発駅と到着駅は必ず入力してください。
3. 必要に応じて、**検索オプション** をクリックし、利用日を指定します。  
初期値は今日の日付です。カレンダーアイコンをクリックすると、カレンダーから日付を選択できます。
4. 検索条件を確認し、**検索** をクリックします。
5. 定期区間として登録したい検索結果で、**定期区間に登録** をクリックします。

[< 路線検索に戻る](#)

出発駅 必須 到着駅 必須

川崎 → 東京

検索オプション [^](#)

利用日 2017-08-15 

**検索**

**検索結果**

<b>1</b>	川崎 - 東海道本線 (東日本) - 東京	<a href="#">定期区間に登録</a>
<b>2</b>	川崎 - 京浜東北線 - 東京	<a href="#">定期区間に登録</a>
<b>3</b>	京急川崎 - 京急本線 - 品川 - 山手線 - 東京	<a href="#">定期区間に登録</a>

[定期区間を削除]をクリックすると、登録した定期区間を削除できます。

出発駅 必須 到着駅 必須

→   往復料金

定期区間

川崎 - 東海道本線 (東日本) - 東京 × 定期区間を削除

定期区間の運賃を除外する

検索オプション [v](#)

**検索**

### 3. 出発駅と到着駅を入力します。

出発駅と到着駅は必ず入力してください。

「往復料金」のチェックボックスを選択すると、往復料金を検索します。チェックボックスが選択されていない場合は、片道料金で検索されます。

4. 定期区間を除いた料金を検索する場合は、「定期区間の運賃を除外する」のチェックボックスを選択します。
5. **検索オプション** をクリックし、利用日、運賃種別、および交通手段を選択します。

検索オプションの項目は、次のとおりです。

- 利用日：  
初期値は今日の日付です。カレンダーアイコンをクリックすると、カレンダーから日付を選択できます。
- 運賃種別：  
ICカードを利用するのか、切符を利用するのか、どちらかを選択します。初期値は「ICカード利用」です。
- 交通手段：  
次のオプションを選択できます。利用するオプションのチェックボックスを選択してください。初期値は両方のチェックボックスが選択されています。
  - 飛行機利用
  - 有料特急利用



出発駅 必須 到着駅 必須

日本橋（東京） → 大阪  往復料金

定期区間

川崎 - 東海道本線（東日本） - 東京 ✕ 定期区間を削除

定期区間の運賃を除外する

検索オプション ^

利用日  

運賃種別  ICカード利用  切符利用 交通手段  飛行機利用  有料特急利用

6. 検索条件を確認し、検索 をクリックします。

7. 検索結果を確認します。

開くアイコン v をクリックすると、路線ごとの詳細情報が表示されます。

閉じるアイコン ^ をクリックすると詳細情報を非表示にします。

**検索結果**

**1** 料金 IC 片道**14,615**円 時間 **197**分 乗り換え**3**回 [取り込む](#) 往復 29,230円  
日本橋 - 東京メトロ東西線 - 大手町 - 徒歩 - 東京 - 新幹線のぞみ - 新大阪 - 東海道・山陽本線 - 大阪

**2** 料金 IC 片道**14,615**円 時間 **198**分 乗り換え**3**回 [取り込む](#) 往復 29,230円  
日本橋 - 東京メトロ銀座線 - 新橋 - 山手線 - 品川 - 新幹線のぞみ - 新大阪 - 東海道・山陽本線 - 大阪

料金 片道**14,615**円 乗車 **163**分 徒歩 **0**分 その他 **35**分 距離 **556.8**km

- 日本橋  
5分 東京メトロ銀座線 IC 片道**165**円
- 新橋  
7分 山手線 切符 片道**8,750**円
- 品川  
146分 新幹線のぞみ ↓ 特別料金**5,700**円
- 新大阪  
5分 東海道・山陽本線 ↓
- 大阪

8. 取り込みたい検索結果で、[取り込む](#) をクリックします。

## 1.2. デザインギャラリー

---

デザインギャラリーは、サイボウズ Officeに新しいデザインを追加する機能です。

クラウド版 サイボウズ Officeをお使いの場合、デザインギャラリーは自動的に更新されます。  
システム管理者の操作は必要ありません。

デザインを変更する場合は、個人設定で操作します。

[画面デザインの変更](#)

© Cybozu